



## 2023年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年2月14日

上場会社名 サンデン株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6444 URL <https://www.sanden.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) ジュウ ダン  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営財務管理本部長 (氏名) 高橋 純也 (TEL) 03-5828-5582  
 定時株主総会開催予定日 2024年3月28日 配当支払開始予定日 —  
 有価証券報告書提出予定日 2024年3月28日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2023年12月期の連結業績(2023年1月1日~2023年12月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期	179,279	2.0	△11,018	—	△8,382	—	△3,359	—
2022年12月期	175,683	—	△5,729	—	△4,140	—	△1,613	—

(注) 包括利益 2023年12月期 △2,530百万円(—%) 2022年12月期 △424百万円(—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年12月期	△30.15	—	△15.7	△5.2	△6.1
2022年12月期	△14.48	—	△7.1	△2.7	△3.3

(参考) 持分法投資損益 2023年12月期 4,322百万円 2022年12月期 3,439百万円

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年12月期	162,539	20,836	12.4	181.18
2022年12月期	157,428	23,366	14.3	201.75

(参考) 自己資本 2023年12月期 20,192百万円 2022年12月期 22,485百万円

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年12月期	9,371	△11,602	5,794	21,620
2022年12月期	△10,125	△4,486	5,077	17,102

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2023年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2024年12月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—

## 3. 2024年12月期の連結業績予想(2024年1月1日~2024年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	180,000	0.4	△6,800	—	△2,800	—	△1,600	—	△14.36

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
 新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有  
 ② ①以外の会計方針の変更： 無  
 ③ 会計上の見積りの変更： 無  
 ④ 修正再表示： 無

(注) 詳細は、添付資料P. 13「3. 連結財務諸表及び主な注記（5）連結財務諸表に関する注記事項（会計方針の変更）」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）  
 ② 期末自己株式数  
 ③ 期中平均株式数

2023年12月期	111,693,313株	2022年12月期	111,693,313株
2023年12月期	243,057株	2022年12月期	242,686株
2023年12月期	111,450,389株	2022年12月期	111,444,871株

(参考) 個別業績の概要

1. 2023年12月期の個別業績（2023年1月1日～2023年12月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期	71,946	△4.2	△13,790	—	△7,932	—	△6,715	—
2022年12月期	75,107	—	△7,322	—	△3,767	—	△5,324	—
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2023年12月期	△60.26		—					
2022年12月期	△47.78		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2023年12月期	104,058		11,548		11.1	103.62		
2022年12月期	99,877		18,201		18.2	163.31		

(参考) 自己資本 2023年12月期 11,548百万円 2022年12月期 18,201百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	2
(4) 今後の見通し .....	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
連結損益計算書 .....	7
連結包括利益計算書 .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	13
(継続企業の前提に関する注記) .....	13
(会計方針の変更) .....	13
(セグメント情報等) .....	13
(1株当たり情報) .....	13
(重要な後発事象) .....	13

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当社グループは「自動車用コンプレッサーと統合熱マネジメントシステムのグローバルリーダーになる」というビジョンに基づき、大きな転換期を迎えている自動車業界において、競争力の源泉である電動車両向けの「最先端技術のソリューション」、成長市場である「中国と欧州でのプレゼンス」、そして「幅広い顧客基盤」等の更なる強化を通じ、顧客の環境志向を的確に捉えた製品・サービスの提供を進めております。

当連結会計年度の世界経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う経済活動の制限が緩和され需要が回復してきました。一方で、混迷が長期化するウクライナ情勢や中東での軍事衝突など不安定な状況が継続し、各国中央銀行によるインフレ抑制のための利上げ、世界的な原材料価格の高騰及び半導体など一部の部品供給不足は継続しました。

当社グループにおいては、主力の欧州地域を中心に各地域において自動車生産台数が前年同期と比較して増加したことや、為替相場が大きく円安になった影響により当連結会計年度の売上高は、179,279百万円（前年同期比2.0%増）となりました。営業損失については、販売の回復に伴う操業度向上により収益性は改善に向かっているものの、原材料価格の高騰に加え、前年同期比37%増となる新規商権の獲得と中長期的な成長に向けた研究開発費用の増加（前年同期比22.8%増）、過去設計に伴う品質関連費用の引当金積み増し（前年同期比128.9%増）等が重なり、11,018百万円（前年同期は営業損失5,729百万円）となりました。経常損失は持分法による投資利益等による改善があり、8,382百万円（前年同期は経常損失4,140百万円）となりました。税金等調整前当期純損失は、固定資産の減損損失等の計上に対し、構造改革引当金の戻入益等もあり、4,093百万円（前年同期は税金等調整前当期純損失610百万円）となりました。上記の結果、親会社株主に帰属する当期純損失は、3,359百万円（前年同期は親会社株主に帰属する当期純損失1,613百万円）となりました。

なお、当社グループの報告セグメントは「自動車機器事業」のみであるため、セグメント別の記載を省略しております。

### (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における総資産は、棚卸資産の削減が進みましたが、設備投資による有形固定資産の増加を主因に、前連結会計年度末に比べて5,111百万円増加し、162,539百万円となりました。

負債については、短期借入金の増加を主因に、前連結会計年度末に比べて7,642百万円増加し、141,703百万円となりました。

純資産については、利益剰余金の減少により、前連結会計年度末に比べて2,530百万円減少し、20,836百万円となりました。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ4,518百万円増加し、21,620百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、売上債権、棚卸資産の減少等により9,371百万円（前年同期比19,497百万円の収入増）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出11,224百万円等により、△11,602百万円（前年同期比7,116百万円の支出増）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の増加等により、5,794百万円（前年同期比717百万円の収入増）となりました。

キャッシュ・フロー関連指標は、下記のとおりであります。

	2022年12月期	2023年12月期
自己資本比率 (%)	14.3	12.4
時価ベースの自己資本比率 (%)	13.8	13.6
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (倍)	—	6.6
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	—	7.2

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

注1. いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

注2. 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

注3. 営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書に計上されている「営業活動によるキャッシュ・フロー」を使用しております。

注4. 有利子負債は、利子を支払っている全ての負債を対象としております。

注5. 利払いは、連結キャッシュ・フロー計算書に計上されている「利息の支払額」を使用しております。

注6. 2022年12月期のキャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオは、営業キャッシュ・フローがマイナスであるため記載しておりません。

#### (4) 今後の見通し

2024年12月期の連結業績予想は、下記のとおりです。

売上高につきましては、ウクライナや中東紛争等世界各地における物流の混乱に伴うサプライチェーンの不安定化による顧客の減産影響等の不確定要素もありますが、継続的な市場の堅調な維持、新規商権の供給開始を踏まえ、180,000百万円といたします。

営業利益につきましては、加速する車両の電動化に合わせ、更に将来成長投資を強化するため、営業利益△6,800百万円といたします。

経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、持分法適用関連会社の投資利益の計上等を見込み、経常利益△2,800百万円、親会社株主に帰属する当期純利益△1,600百万円といたします。

なお、2024年12月期の為替レートは、1US\$=138.20円、1EURO=150.00円を想定しております。

(単位：百万円)

	2023年12月期 実績	2024年12月期 見通し
売上高	179,279	180,000
営業利益	△11,018	△6,800
経常利益	△8,382	△2,800
親会社株主に帰属する 当期純利益	△3,359	△1,600

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主の皆様に対する利益還元を重要な経営方針の一つとして位置付けており、連結業績に応じた利益配分を基本とし、安定的かつ継続的な配当を実施することを基本方針としております。

しかしながら、当期は親会社株主に帰属する当期純損失を計上しており、2023年12月期の期末配当金につきましては、誠に遺憾ながら無配とさせていただきます。

2024年12月期の配当につきましても、財務基盤と車両の電動化シフトの加速に対応するべく将来成長投資を継続することから、誠に遺憾ながら無配とさせていただきます。

今後、当社は、本日公表の新中期計画に基づく事業成長と収益力及び財政状態を改善し、早期の復配を実現出来るよう最大限努力してまいります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは将来の国際会計基準（IFRS）適用に備え、会計方針等の整備及びその適用時期について検討を行っております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当連結会計年度 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	18,620	22,749
受取手形、売掛金及び契約資産	47,667	47,008
商品及び製品	15,016	13,450
仕掛品	8,050	9,450
原材料	10,755	7,235
その他の棚卸資産	1,789	1,204
未収入金	3,378	3,451
未収消費税等	4,540	2,443
その他	9,338	6,917
貸倒引当金	△17,317	△17,262
流動資産合計	101,840	96,647
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	14,016	13,782
機械装置及び運搬具（純額）	7,008	12,828
工具、器具及び備品（純額）	2,810	3,374
土地	6,552	6,600
リース資産（純額）	1,868	1,779
建設仮勘定	3,011	4,291
有形固定資産合計	35,267	42,657
無形固定資産		
その他	1,138	1,435
無形固定資産合計	1,138	1,435
投資その他の資産		
投資有価証券	18,188	20,276
退職給付に係る資産	88	100
繰延税金資産	14	430
その他	2,051	3,684
貸倒引当金	△1,160	△2,693
投資その他の資産合計	19,181	21,799
固定資産合計	55,588	65,892
資産合計	157,428	162,539

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当連結会計年度 (2023年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	35,737	38,099
短期借入金	48,381	56,102
1年内返済予定の長期借入金	268	300
未払金	7,344	8,680
リース債務	1,921	1,498
未払法人税等	1,155	1,267
賞与引当金	1,692	1,966
製品保証引当金	4,798	6,738
損害賠償損失引当金	2,356	2,130
構造改革引当金	9,749	3,364
その他	9,838	11,285
流動負債合計	123,244	131,434
固定負債		
長期借入金	355	822
リース債務	4,408	3,403
繰延税金負債	1,772	1,821
退職給付に係る負債	2,229	2,118
環境費用引当金	532	512
その他	1,518	1,589
固定負債合計	10,816	10,269
負債合計	134,061	141,703
純資産の部		
株主資本		
資本金	21,741	21,741
資本剰余金	14,081	14,081
利益剰余金	△16,765	△20,125
自己株式	△531	△531
株主資本合計	18,525	15,165
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△12	60
繰延ヘッジ損益	-	△19
為替換算調整勘定	3,561	4,138
退職給付に係る調整累計額	410	847
その他の包括利益累計額合計	3,959	5,027
非支配株主持分	881	643
純資産合計	23,366	20,836
負債純資産合計	157,428	162,539



(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
売上高	175,683	179,279
売上原価	154,030	157,476
売上総利益	21,653	21,803
販売費及び一般管理費	27,382	32,821
営業損失(△)	△5,729	△11,018
営業外収益		
受取利息	48	130
受取配当金	25	35
持分法による投資利益	3,439	4,339
受取賃貸料	772	798
その他	1,146	1,076
営業外収益合計	5,432	6,381
営業外費用		
支払利息	1,142	1,299
為替差損	612	392
貸倒引当金繰入額	481	32
その他	1,605	2,021
営業外費用合計	3,842	3,745
経常損失(△)	△4,140	△8,382
特別利益		
固定資産売却益	73	112
関係会社株式売却益	1,050	-
貸倒引当金戻入額	2,487	1,061
構造改革引当金戻入額	3,732	5,805
その他	133	120
特別利益合計	7,477	7,100
特別損失		
減損損失	2,906	2,442
固定資産処分損	131	102
その他	909	265
特別損失合計	3,947	2,811
税金等調整前当期純損失(△)	△610	△4,093
法人税、住民税及び事業税	842	△208
法人税等調整額	221	△236
法人税等合計	1,064	△445
当期純損失(△)	△1,674	△3,648
非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△60	△288
親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△1,613	△3,359

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
当期純損失 (△)	△1,674	△3,648
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△11	63
繰延ヘッジ損益	-	△19
為替換算調整勘定	△296	△224
退職給付に係る調整額	695	436
持分法適用会社に対する持分相当額	862	861
その他の包括利益合計	1,249	1,117
包括利益	△424	△2,530
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△449	△2,292
非支配株主に係る包括利益	24	△238

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	21,741	14,081	△15,151	△565	20,105
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△1,613		△1,613
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分				34	34
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	△1,613	33	△1,580
当期末残高	21,741	14,081	△16,765	△531	18,525

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	△4	-	3,084	△284	2,795	934	23,835
当期変動額							
親会社株主に帰属する当期純損失(△)							△1,613
自己株式の取得							△0
自己株式の処分							34
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△7	-	476	695	1,164	△53	1,111
当期変動額合計	△7	-	476	695	1,164	△53	△469
当期末残高	△12	-	3,561	410	3,959	881	23,366

当連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	21,741	14,081	△16,765	△531	18,525
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△3,359		△3,359
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	△3,359	△0	△3,359
当期末残高	21,741	14,081	△20,125	△531	15,165

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	△12	-	3,561	410	3,959	881	23,366
当期変動額							
親会社株主に帰属する当期純損失(△)							△3,359
自己株式の取得							△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	73	△19	576	436	1,067	△238	829
当期変動額合計	73	△19	576	436	1,067	△238	△2,530
当期末残高	60	△19	4,138	847	5,027	643	20,836

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純損失 (△)	△610	△4,093
減価償却費	4,462	4,965
賞与引当金の増減額 (△は減少)	116	217
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△700	△281
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△2,811	410
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△92	1,844
環境費用引当金の増減額 (△は減少)	43	△19
損害賠償損失引当金の増減額 (△は減少)	△71	△223
受取利息及び受取配当金	△73	△166
支払利息	1,142	1,299
持分法による投資損益 (△は益)	△3,439	△4,339
固定資産売却益	△73	△112
固定資産処分損	131	102
関係会社株式売却損益 (△は益)	△1,050	-
構造改革引当金戻入額	△3,732	△5,805
減損損失	2,906	2,442
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,178	3,642
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△966	6,615
未収入金の増減額 (△は増加)	130	△17
未収消費税等の増減額 (△は増加)	△1,751	2,357
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	△420	△109
仕入債務の増減額 (△は減少)	3,610	1,353
未払金の増減額 (△は減少)	△1,764	157
未払費用の増減額 (△は減少)	901	△228
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△918	683
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	3	455
その他	△4,995	△6,669
小計	△11,202	4,480
利息及び配当金の受取額	2,907	6,319
利息の支払額	△1,163	△1,296
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△667	△131
営業活動によるキャッシュ・フロー	△10,125	9,371

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△5,905	△11,224
有形固定資産の売却による収入	175	366
無形固定資産の取得による支出	△84	△691
投資有価証券の取得による支出	△17	△18
定期預金の預入による支出	-	18
定期預金の払戻による収入	2	△0
関係会社株式の売却による収入	1,166	-
その他	176	△52
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,486	△11,602
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	7,829	7,320
長期借入れによる収入	-	1,140
長期借入金の返済による支出	△341	△688
リース債務の返済による支出	△2,444	△1,976
自己株式の取得による支出	△0	△0
自己株式の売却による収入	34	-
その他	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	5,077	5,794
現金及び現金同等物に係る換算差額	725	954
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△8,809	4,518
現金及び現金同等物の期首残高	25,912	17,102
現金及び現金同等物の期末残高	17,102	21,620

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当連結会計年度の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。なお、連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前連結会計年度(自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)

当社グループの報告セグメントは「自動車機器事業」のみであるため、記載を省略しております。

II 当連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

当社グループの報告セグメントは「自動車機器事業」のみであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
1株当たり純資産額	201円75銭	181円18銭
1株当たり当期純損失(△)	△14円48銭	△30円15銭

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、1株当たり当期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 「役員報酬BIP信託」として保有する当社株式を1株当たり当期純損失の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めており、また、1株当たり純資産額の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式数に含めております。  
なお、当該信託として保有する当社株式の期中平均株式数は、前連結会計年度129,595株、当連結会計年度123,315株であります。期末株式数は、前連結会計年度123,315株、当連結会計年度123,315株であります。
3. 1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
親会社株主に帰属する当期純損失(△) (百万円)	△1,613	△3,359
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純損失(△) (百万円)	△1,613	△3,359
期中平均株式数(株)	111,444,871	111,450,389

(重要な後発事象)

該当事項はありません。